

9月 給食だより

令和6年7月
編集発行
守口市教育委員会
守口市学校給食協会

9/1 防災の日 食の備えは万全ですか？

大きな災害が発生すると、電気・水道・ガスなどのライフラインが停止し、食品や日用品が手に入りにくくなります。日ごろから、家庭で水や食品を多めに備蓄しておく、いざという時に安心です。

家庭備蓄は「ローリングストック」で！

非常時に備えて最低3日分、できれば1週間分の水や食品を備えておくことが推奨されています。非常食にプラスし、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、使った分を買い足す「ローリングストック」で、無理なく備えるのがおすすめです。



世界の料理

◎今月の世界の料理は、9月27日の「なすのパルミジャーナ」で、イタリアの料理です。

◎揚げたなすに、トマトソース・チーズなどを層状に乗せて焼いた料理です。

◎給食では、揚げたなすに、チーズ入りのトマトソースからめて提供します。



おすすめの備蓄食品

常温保存ができて、そのまま食べられる、または簡単に調理できるものがおすすめです。

そして、生きるために欠かせないのが「水」です。飲料水と調理用水として1人1日3リットルを目安に、3日分以上を備えておく、と安心です。



旧暦の8月15日の夜のことを「十五夜」といい、今年の「十五夜」は、9月17日です。「十五夜」は「中秋の名月」とも呼ばれ、美しい月を観賞しながら、秋の収穫を感謝する行事です。

また、この時期に収穫されたばかりの里いもを供えることから、「芋名月」と呼ばれることもあります。

17日の給食は、「鶏肉と里芋のごまみそ煮」と「月見団子」がでるお月見献立です。